

# 青森市総合戦略2020-2024の概要

## 人口ビジョン編

- 本市人口の「将来展望」を示す。
- 対象期間：令和42（2060）年まで
- ※参考 令和42（2060）年の総人口推計 **青森市：（約12.9万人）⇒ 将来展望：約19.0万人**  
 青森県：（約 61.5万人）⇒ 将来展望：約 79.6万人  
 国：（約9,284万人）⇒ 将来展望：約1億189万人  
※（ ）内は国立社会保障・人口問題研究所準拠推計

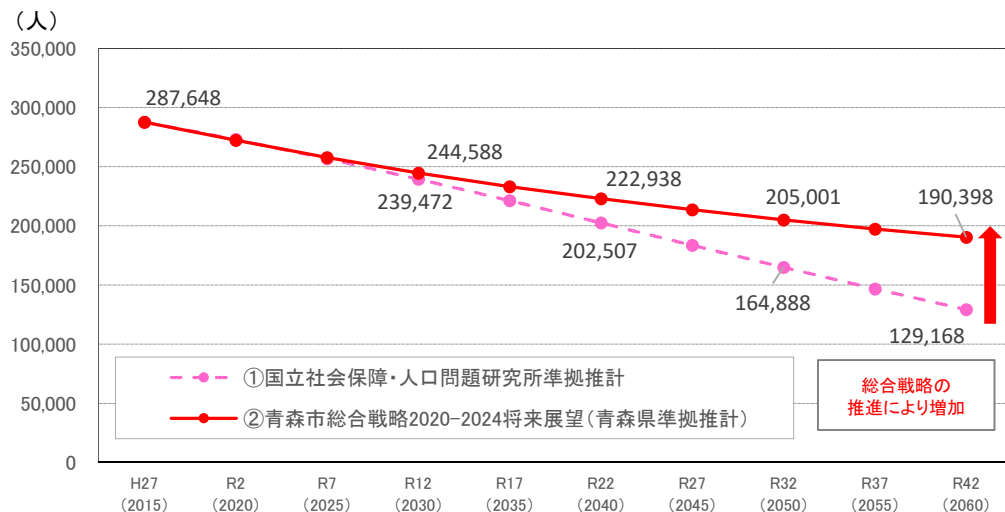
## 総人口の将来展望における仮定（県準拠推計）

**社会増減**は、令和2（2020）年以降に社会減が減少し始め、令和27（2045）年に移動均衡に達する。

**合計特殊出生率**は、令和12（2030）年に1.8、令和22（2040）年に人口置換水準2.07まで上昇。

**平均寿命**は、令和22（2040）年に全国平均（男性83.27歳、女性89.63歳）並みとなる。

## 令和42（2060）年は約19.0万人



## 総合戦略編

- 「将来展望」の実現に向け、基本目標と施策を示し、戦略的に推進。基本目標は青森市総合計画前期基本計画の基本政策を用いる。
- 対象期間：令和2（2020）年度から令和6（2024）年度まで



## 3つの数値目標

就業人口の増加と市民所得の向上を目指します

◎総所得金額等（住民税所得割額対象者）

3,354億円（令和元年度）※1 ⇒ 現状より増加（令和6年度）

※1 青森市「税務概要」より7月1日現在の市民の総所得金額等合計額

若年層の市内定着を図り、社会増減数の改善を目指します

◎人口の社会増減数（転入－転出）

△1,205人（令和元年）※2 ⇒ △974（+231）人に改善（令和6年）※3

※2 青森市「住民基本台帳」

※3 国・県推計に準拠し令和27（2045）年に移動均衡（±0）となるよう按分して令和6年を推計

保健・医療等の充実を図り、平均寿命の延伸を目指します

◎平均寿命

青森市男性78.9歳（平成27年）※4 ⇒ 79.8歳 ※5

青森市女性85.7歳（平成27年）※4 ⇒ 86.5歳 ※5

※4 厚生労働省「平成27年市区町村別生命表」より

※5 令和5年頃発表予定の令和2年国勢調査に基づく平均寿命

国・県推計に準拠し令和22（2040）年に全国平均（男性83.27歳、女性89.63歳）に到達するよう按分して令和2年を推計

# 青森市総合戦略2020-2024の基本目標及び施策

## 基本目標1 しごと創り

- 施策1 産業の振興・雇用対策の推進
- 施策2 農林水産業の振興
- 施策3 観光の振興・誘客の推進



### 重要業績評価指標 (KPI)

- 創案件数 20件 (H30年度見込) ⇒ 32件 (R6年度)
- 商店街での新規開業件数 3件 (H30年度見込) ⇒ 33件 (R6年度)
- 認定新規就農者数 10経営体 (H30年度見込) ⇒ 8経営体 (R6年度)
- 漁業生産量 11,371t (H29年) ⇒ 14,223t (R6年)
- 主要宿泊施設宿泊者数 (延べ人数) 1,115,350人泊 (H30年) ⇒ 1,136,794人泊 (R6年)
- 主要宿泊施設外国人宿泊者数 (延べ人数) 86,833人泊 (H30年) ⇒ 159,817人泊 (R6年)

## 基本目標4 やさしい街

- 施策1 保健・医療の充実
- 施策2 高齢者福祉の充実
- 施策3 障がい者福祉の充実
- 施策4 暮らしを支える福祉の充実



### 重要業績評価指標 (KPI)

- 特定保健指導対象者の減少率 (平成20 (2008) 年度比)  
△28.1% (H29年度) ⇒ △25.0% (R6年度)
- 「つどいの場」を週1回以上開催している地区社会福祉協議会数  
6地区 (H29年度) ⇒ 38地区 (R6年度)
- 民間企業における障がい者の雇用率 2.02% (H29年度) ⇒ 2.30% (R6年度)
- 地域福祉サポーター登録数 2,124人 (H29年度) ⇒ 2,264人 (R6年度)

## 基本目標2 ひと創り

- 施策1 子ども・子育て支援の充実
- 施策2 教育の充実
- 施策3 スポーツの推進



### 重要業績評価指標 (KPI)

- 子どもの活動拠点の利用を希望する児童の受入率 100% (H29年度) ⇒ 100% (R6年度)
- 学習指導への評価 91.1% (H29年度) ⇒ 91.1% (R6年度)
- スポーツ施設利用者数 877,729人 (H29年度) ⇒ 974,560人 (R6年度)
- 市内で開催された地域のプロスポーツクラブ等の試合の観客数  
31,061人 (H29年度) ⇒ 33,000人 (R6年度)

## 基本目標5 つよい街

- 施策1 雪対策の充実
- 施策2 適正な土地利用
- 施策3 交通インフラの充実



### 重要業績評価指標 (KPI)

- 除雪ボランティア登録者数 508人 (H29年度) ⇒ 543人 (R6年度)
- 居住誘導区域内の居住人口密度 52.1人/ha (H30年度) ⇒ 50.0人/ha (R6年度)
- 公営路線バスの年間乗車人数 7,772,641人 (H29年度) ⇒ 7,772,641人 (R6年度)
- 市内鉄道駅の1日当たりの乗車人数 15,537人 (H29年度) ⇒ 16,119人 (R6年度)

## 基本目標3 まち創り

- 施策1 地域の個性を活かしたまちづくり
- 施策2 広域連携の推進
- 施策3 移住・定住の促進



### 重要業績評価指標 (KPI)

- 市民活動団体との連携事業数 30件 (H29年度) ⇒ 37件 (R6年度)
- 広域連携の事業数 12件 (H30年度) ⇒ 55件 (R6年度)
- 本市への移住者数 17人 (H29年度) ⇒ 46人 (R6年度)

## 基本目標6 かがやく街

- 施策1 陸奥湾資源の保全
- 施策2 豊かな森林の保護
- 施策3 再生可能エネルギーの導入・省エネ活動の促進



### 重要業績評価指標 (KPI)

- 陸奥湾の環境基準達成率 94.1% (H29年度) ⇒ 100% (R6年度)
- 自然保護活動参加者数 3,991人 (H29年度) ⇒ 4,626人 (R6年度)
- 温室効果ガス排出量 261.1万t-CO<sub>2</sub> (H27年度) ⇒ 219.1万t-CO<sub>2</sub> (R6年度)